

学習目標	
(1) 我が国の産業の様子、国土の環境と国民生活との関連について理解できるようにし、環境の保全や自然災害の防止の重要性について関心を深め、国土に対する愛情を育てるようにする。 (2) 我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連について理解できるようにし、我が国の産業の発展や社会の情報化の進展に関心をもつようにする。 (3) 社会的事象を具体的に調査するとともに、地図や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的事象の意味について考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。	
単元・題材名	学 習 内 容
1.わたしたちの国土 4月 ・世界の中の国土 ・国土の地形の特色 ・低い土地あるいは高い土地のくらし(選択) 5月 ・国土の気候の特色 ・あたたかい土地あるいは寒い土地のくらし(選択)	・世界の主な大陸や海洋、主な国の名称と位置、我が国と近隣諸国の位置関係や領土を理解するとともに、それらに関心をもち、意欲的に調べる。 ・国土の概要を理解するとともに、国土の地形の場所による違いや特色に関心をもち、意欲的に調べる。 ・地形条件からみて特色のある地域の人々のくらしを理解するとともに、自然環境や地形条件と人々のくらしや産業とのかかわりを考える。 ・日本各地の気候の特色(四季の変化など)を理解するとともに、季節風が気候に及ぼす影響、気候と人々のくらしのかかわりを考える。 ・気候条件から見て特色のある地域の人々のくらしを理解するとともに、自然条件と人々のくらしや産業とのかかわりを考える。
2.わたしたちの生活と食料生産 6月 ・くらしを支える食料生産 ・米づくりのさかんな地域 7月 ・水産業のさかんな地域 9月 ・これからの食料生産とわたしたち	・我が国の農業や水産業は国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることや自然環境と深いかかわりをもって営まれていることを理解し、国民生活を支える食料生産に関心をもつ。 ・我が国の米の生産は国民の食料を確保する重要な役割を果たしていること、自然環境と深いかかわりをもって営まれていることや、米の生産に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸などの働きを理解し、国民生活を支える米の生産の発展を考える。 ・我が国の水産業に関心をもち、水産業が自然環境を生かして営まれ国民の食生活を支えていることや、水産物には外国から輸入しているものがあること、主な漁場の分布、水産業に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ輸送の働きを理解するとともに、国民生活を支える水産業の発展について考える。 ・我が国の食料生産には、食料自給率の低下や食の安全性などの問題があることを理解し、これからの食料生産のあり方について考える。
3.わたしたちの生活と工業生産 10月 ・工業生産と工業地域 ・自動車をつくる工業 11月 ・工業生産を支える ・これからの工業生産とわたしたち	・日本の国民生活を支える重要な役割を果たしている工業生産と工業地域の特色を理解するとともに、そうした特色が生まれた背景や理由について考える。 ・自動車をつくる工業を通して、我が国の工業生産について意欲的に調べ、自動車産業に従事している人々の工夫や努力、工業生産を支える貿易や運輸などの働きを理解するとともに、国民生活を支える我が国の工業生産の発展について考える。 ・我が国の工業生産の様子に関心をもち、意欲的に調べることを通して中小工場の働きや運輸の働きが工業生産を支えていることを理解する。 ・我が国の工業生産の発展について関心をもち、意欲的に調べ、我が国の工業生産を発展させていくためには様々な課題の解決が必要であり、わたしたち国民の努力が大切であることを理解する。
4.情報化した社会とわたしたちの生活 12月 ・情報産業とわたしたちのくらし ・社会を変える情報 1月 ・情報を生かすわたしたち	・放送などの情報産業が国民の生活に大きな影響を及ぼしていることや、情報産業を通じた情報の有効な活用が大切であることを理解するとともに、情報産業の発展に関心をもち、情報を有効に活用しようとする。 ・医療現場における情報ネットワークの活用について意欲的に調べ、情報ネットワークの発達など情報化の進展は国民の生活に大きな影響を及ぼしていることを理解する。 ・情報化の進展には様々な利点とともに問題点もあることや、生活の中で様々な情報を有効に活用することが大切であり、情報を受け取るだけでなく送り手としても責任ある行動が必要であることを理解し、日常の生活に生かそうとする。

2 月	5.わたしたちの生活と環境 ・わたしたちの生活と森林	・我が国の森林資源の働きや、育成や保護の取り組みの様子に関心をもって調べ、国土に広がる森林が国土の保全や水資源の涵養などに重要な役割を果たしていることや森林の育成や保護に取り組む人々の工夫や努力を理解するとともに、環境保全のための国民一人ひとりの協力の必要性について考える。
3 月	・環境を守るわたしたち ・自然災害を防ぐ	・身の回りの生活環境や公害に関心をもち、産業の発展や都市化の進展にともなって生じた公害や、それらから国民の健康や生活環境を守る取り組みの様子を理解し、環境汚染から健康や生活環境を守るためには、企業や行政の取り組みだけでなく、わたしたち一人ひとりの努力や協力が必要ながわかる。 ・我が国における自然災害やその防止の取り組みの様子に関心をもって意欲的に調べ、我が国の国土では自然災害が起こりやすく、国や都道府県などが様々な対策を進めていることや、国民一人ひとりが協力したり防災意識を高めたりすることが大切であることを理解し、防災のための自分たちの取り組みについて考える。
評価の観点		
【社会的事象への関心・意欲・態度】 我が国の国土と産業の様子に関する社会的事象に関心を持ち、それを意欲的に調べ、国土の環境の保全と自然災害の防止の重要性、産業の発展や社会の情報化の進展に関心を深めるとともに、国土に対する愛情をもとうとする。 【社会的な思考・判断】 我が国の国土と産業の様子に関する社会的事象から学習問題を見いだして追求し、社会的事象の意味について思考・判断したことを適切に表現している。 【観察・資料活用の技能・表現】 我が国の国土と産業の様子に関する社会的事象を的確に調査したり、地図や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取ったりまとめたりしている。 【社会的事象についての知識・理解】 我が国の国土と産業の様子、国土の環境や産業と国民生活との関連を理解している。		
評価の方法 学習用具の準備、活動の様子、発言、ノート、作品、テストなど		